

苗木植栽のポイント

コンテナ苗の活着率を高めるための留意点を取りまとめました。
なお、別に仕様書等で定めがある場合は、そちらに従ってください。

POINT 1

苗木の管理

- ・苗木は、納品後なるべく早く植栽しましょう。
- ・やむを得ず期間が空く場合は、こもやシート等により直射日光の遮断と乾燥防止を行い、必要に応じて散水を行いましょう。
- ・苗木は丁寧に扱きましょう。

(投げるなどすると根鉢が崩れ、苗木の活着に影響がでる可能性があります。)



POINT 2 植栽前

- ・植穴を掘る前に、地表面の落ち葉等は取り除きましょう。

POINT 3 植栽深さ

根鉢が地表面より上部に出ないように注意！

- ・スギの場合は、コンテナ苗の根鉢上部が地表面と水平か1~2cm程度深く植栽しましょう。
 - ・ヒノキの場合は、コンテナ苗の根鉢上部が地表面と水平になるように植栽しましょう。
- (生分解性ポットの場合、不織布の上部が地表面に露出していると、根鉢が乾燥して枯損の恐れがあるため、特に注意しましょう。)

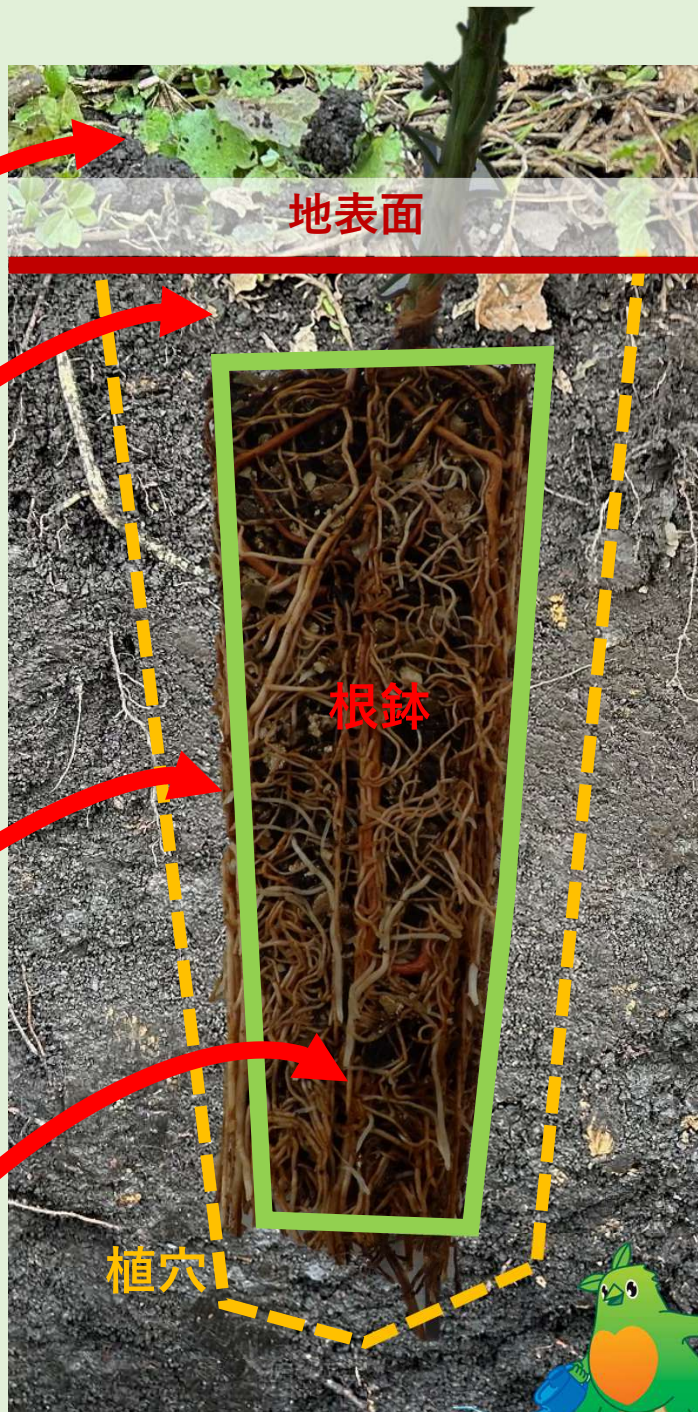
POINT 4 埋戻し

- ・穴に枯葉などを入れないように注意し、側方や根鉢底に空隙ができないよう土を埋め戻しましょう。
- ・植え付け後、根鉢上面に軽く土や落ち葉等をかぶせましょう。

POINT 5 踏み固め

根鉢が壊れるため強く踏み固めすぎないように注意！

- ・植穴の外周から内側に向けて体重を少しかける程度で押さえましょう。



地表面

根鉢

植穴